

第2回!

“いきいき病む”って何だろう?

# 生き活きカフェ@荒川

2019年3月21日(木・祝)

病気の経験をみんなで  
語りあってみませんか?

13:00~16:00

【プログラム】

13:00- 開会・イントロダクション

13:15- 私の病い経験-Aさん他

2型糖尿病当事者で元地方新聞記者。平成元年35歳で発症。定年後はチベット旅行に憧れ、高地の山歩きを楽しんでいる。

14:00- グループでフリートーク

“病気のあるある日めくりカレンダー”をつくりましょう!

☕休憩・グループ替えあり

15:30- 発表・まとめ



私もこんなことがあって・・・  
こんなときはどうしてる?  
家族はこう言うんだけど

先着70名様  
エコバッグ  
プレゼントあり

**参加無料・予約不要**

地域住民のみなさま、医療関係者、患者、家族など誰でも参加OK!

飲み物・お菓子(無料)をご用意しております。お気軽にご参加ください ☕



**会場ココ**

首都大学東京荒川キャンパス 食堂  
(人工池そば)

熊野前駅から徒歩5分

お問合せは「生き活き研究会」坂井まで



メール: [illness.pcf2018@gmail.com](mailto:illness.pcf2018@gmail.com)

HP: <http://square.umin.ac.jp/ikiiki/>



**生き活き研究会**

「慢性の病い経験を捉える新しい概念生成に関する  
現象学的研究—治療や管理とは異なる視座の開拓」  
2017年度トヨタ財団研究助成プログラムD17-R-0563

# は じ め ま し て

私たち生き活き研は、2018年度からスタートした『**慢性の病い経験を捉える新しい概念生成に関する現象学的研究—治癒や管理とは異なる視座の開拓**』という研究プロジェクトの活動です。

このプロジェクトでは、従来の医療における治癒や管理に目標をおく見方ではなく、現代の病いを生きる当事者の経験に接近し、生き方そのものから経験を捉える新たな概念を生成することを目的としています。

さらに、研究者だけではなく地域・職域を巻き込み、身近な病いを皆で一緒に考えることを大事にしていきます。その中で、医療や社会における病いの見方に変革を起こし、多様性を受け入れるインクルーシブな職場や地域社会を創生する価値の提案に繋がっていきたいと考えています。

「生き活きカフェ」を中心に、研究会を開催しながら研究成果を出すとともに、社会への還元も同時にしていきたいと思っています。ご関心のある方、是非カフェや研究会にお越しください！お待ちしております。



## 生 き 活 き 研 究 会

坂井志織（首都大学東京・看護学）

菊池麻由美（東邦大学・看護学）

細野知子（日本赤十字看護大学・看護学）

小林道太郎（大阪医科大学・哲学）

榊原哲也（東京大学・哲学）

杉林稔（愛仁会総合健康センター・医師）

鷹田佳典（早稲田大学・社会学）

福井里美（首都大学東京・看護学、心理学）

トヨタ財団研究助成プロジェクト

D17-R-0563